

新規開講

みやこ

京カレッジ大学リレー講座

大学コンソーシアム京都の加盟大学・短期大学が独自講座をリレー形式で開講する「京カレッジ 大学リレー講座」を今年度より開催します（京カレッジ生募集ガイドP23 参照）。大学の講座を体験する機会として、ぜひご受講ください。

<参加申込・受講料> 不要(先着順 定員 250 名程度) 会場: キャンパスプラザ 4F 第 2 講義室(全回共通)

※第 1 回の龍谷大学の講座の日程が、京カレッジ生募集ガイドに掲載されているものから変更になっております。

日程	開講大学	テーマ	講座概要	担当教員
5月28日(土) 13:00~14:30 ※開催日注意	龍谷大学	“かおり”で会話する生き物たち	植物の出す“かおり”(匂い)が言葉となって、匂いを出した植物と他の様々な生き物とがコミュニケーションしていることを自身の研究結果をもとに紹介する。	塩尻 かおり 農学部 講師
6月18日(土) 13:00~14:30	京都工芸 繊維大学	京の伝統的発酵食品とピンピンコロリ型健康長寿社会	超高齢化社会を迎え、医療費・介護費用の増大は深刻な問題である。これらの支出を抑え、活動的に長生きする「ピンピンコロリ型」の健康長寿社会を目指す上で、京都の伝統的発酵食品が担う役割と可能性を解説する。	井沢 真吾 工芸科学研究科 応用生物学系 准教授
7月16日(土) 13:00~14:30	大谷大学	宗教と心理学の違いー特に仏教の視点を中心として	近年、宗教と心理学が協同して、現代の人々の様々な心の悩みに応えていこうとする動きが顕著になりつつあるが、果たして宗教と心理学とは等値とみなされ得るものなのだろうか。この問いに、特に仏教の視点から迫りたい。	新田 智通 文学部 仏教学科 講師
9月17日(土) 13:00~14:30	京都嵯峨 芸術大学	重要無形民俗文化財「嵯峨大念佛狂言」を楽しむ	嵯峨野の古刹清涼寺に伝わる「嵯峨大念佛狂言」は壬生狂言、千本ゑんま堂狂言とならび、京都の三大念佛狂言のひとつに数えられている。この講座ではその成り立ちや、面についての話をまじえながら鑑賞のポイントを解説する。	芳野 明 芸術学部 教授
10月15日(土) 13:00~14:30	京都精華 大学	「人文学の世界・人は何のために生きていくのか」	人文学とは、過去の文献をひもとき、自分が生きる社会へと目を向ける学問である。そして、自分が生きるこの社会の課題を見つけ、その解決方法を模索するための学問である。混迷する現代社会における生き方・行き方について人文学部長のウスビ・サコとともに考えていきたい。	ウスビ・サコ 人文学部 教授
11月5日(土) 13:30~17:00	京都橘大学	京の都から発信する。京の都の災いの払いかた-そのとき、あなたはどのようにしますか?-	国際観光都市京都では、自然災害のみならず人為的災害の危険も多く存在する。本講座では、災害対策の専門家を講師に迎え、過去の災害を実例として取り上げながら、救命活動で起こった問題や災害対策の基本的な考え方などを紹介する。また本講座を通して市民として災害発生時に何をすればよいか、遭遇しないためにはどうしたら良いのかについても考えていきたい。	西本 泰久 健康科学部 救急救命学科 教授 他
12月17日(土) 13:00~14:30	池坊短期 大学	いけばなに見る日本美 - 他国にみない日本人の美意識 -	形に残ることのない「いけばな」は、人から花、花から人へ、常に時代のトレンドをその形に映しながら現代に受け継がれてきた。「いけばなに見る日本美」と題し、デモンストレーションを交えたいけばなを通して、他国にみない日本人の美意識を再認識する。	土屋 郁剛 文化芸術学科 教授
2月18日(土) 13:00~14:30	京都産業 大学	‘重さ’を見る天文学	宇宙で最も重要な力「モノの‘重さ’=重力」が引き起こす豊かな現象と、直接測ることのできない天体の‘重さ’を、如何にして見ることから導き出すのかについて、現代天文学の多様な知見とともに解説する。	米原 厚憲 理学部 教授

★京カレッジの科目や講座は、大学の都合により、日時・内容が変更になる可能性があります。今後の変更情報

については、大学コンソーシアム京都ホームページの「NEWS」に掲載いたしますので、ご確認ください。